



皆様の「ご協力をお願いします」

「赤い羽根共同募金運動」

地域の様々な活動を支援するために活用されています

「困ったときは、おたがいさま 支え合う人たちがいる」というキャッチコピーのもと、今年も10月1日から赤い羽根共同募金運動が実施されます。

共同募金は、社会福祉法に基づく寄付金の募集で、民間団体である共同募金会が募金活動を展開しています。昭和22(1947)年に「国民たすけあい運動」として始まった募金運動は、長年にわたって皆様のご支援とご協力に支えられ、今年で76回目を迎えました。

共同募金運動で皆様からお寄せいただいた募金は、高齢者のふれあいサロンや配食サービス、障がい者の就労に必要な環境整備や送迎サービス、子育てサロンや地域のみまもり支援、孤立防止活動など、様々な活動

を支援するために使われています。

また、大規模災害の発生時には、災害ボランティアセンター等の設置・運営資金としても活用されています。

昨年度の募金活動は、街頭募金やイベント募金が縮小又は中止になるなど、新型コロナウイルス感染症の影響を受けましたが、本県の一世代当たりの募金額は625円となり、全国では、島根県に次ぐ第2位の実績となりました。ここ20年余り、島根、岩手の順番は不動ですが、これは、県民の皆様の、募金や支え合いに対する意識の高さが表れていると考えられます。

地域においては、居場所を失い孤立する方々など、新たな生活課題や福祉課題が顕在化し、社会的な背景も重なって、これらの課題はますます複雑かつ多様化しています。課題解決に向けた活動を行う市町村社会福祉協議会等の民間団体、NPO法

人、ボランティアグループ等を支援する民間財源として、共同募金の必要性は高まっています。

共同募金目標額と使いみち

共同募金は、寄付が集まってから使いみちを考える募金とは異なり、事前に使いみち(助成計画)や集める額(目標額)を定め、地域福祉のために、募金と助成に関する計画を立てて行う「計画募金」です。

各市町村共同募金委員会では、自分の地域の「募金目標額」を達成するために必要な額を「目安額」として、各世代に募金の協力を依頼しています。

本県の今年度の募金目標額と使いみちは、次のとおりです。

今年度も、皆が安心して暮らせるまちづくりを目指し、募金運動を展開してまいりますので、温かいご支援、ご協力をお願いします。

令和3年度共同募金運動の様子



宮古市共同募金委員会



金ケ崎町共同募金委員会



西和賀町共同募金委員会

令和4年度の募金目標額

3億5,627万円

赤い羽根共同募金……………
2億2,170万円
歳末たすけあい募金……………
1億3,457万円



令和4年度共同募金運動ポスター

募金の主な使いみち

社会福祉施設利用者へのサービス向上に向けた施設整備に (建物修繕、車両・機器整備)	700万円
社会福祉協議会や福祉団体等が行う地域福祉活動に (高齢者・障がい者・子育て家庭等を対象とした活動や、被災者・生活困窮者支援など)	1億3,210万円
ボランティア団体、町内会等の福祉のまちづくり活動に	400万円
災害支援に ・火災・風水害等による被災世帯への見舞金 ・大規模災害時に行う被災地支援活動の準備金	100万円 1,069万円
歳末たすけあい助成に (一人暮らし高齢者・障がい者への激励金や交流事業費、里子・児童養護施設入所児等への進学・就職支度金など) ※市町村により助成内容が異なります	1億2,971万円
県内の共同募金運動を推進するために (県内33市町村共同募金委員会の事務費や、県共同募金会の事務費・事業費など)	6,647万円



大槌町共同募金委員会



住田町共同募金委員会

助成事業募集のお知らせ

令和4年度共同募金による福祉のまちづくり支援事業（令和5年度事業）

地域において身近な福祉課題に取り組んでいる団体や、住民に向けた福祉サービスを行う団体の、「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を支援し、住民参加による福祉コミュニティづくりを推進するため、次の助成事業を募集します。

■募集期間（予定）

令和4年10月1日～令和4年12月15日

■助成対象団体

地域の福祉向上を目的に活動する県内のボランティア・NPO団体や、町内会・自治会等の住民グループ

■助成対象経費

- ①高齢者、障がい児・者、幼児・児童、その他住民を対象に行う地域での福祉活動に直接使用する機器・用具、備品（以下、機器等）の購入経費
- ②地域で福祉活動を行う団体の活動拠点の立ち上げに必要な機器等の購入経費

■助成額

1万円から20万円まで

※助成総額400万円

■事業実施期間

令和5年4月1日～令和6年3月31日

■助成対象事業例

●高齢者のための活動

見守り、配食、生活支援、介護予防、健康相談、ふれあいサロン、生きがいづくり等

●障がい児・者のための活動

音訳、点訳、見守り、生活支援、当事者の趣味活動、地域との交流活動、相談事業等

●幼児・児童・青少年のための活動

子育て支援、児童健全育成、若者自立支援等

●その他住民のための活動

地域の福祉課題に取り組む活動、福祉講座、ボランティア養成、心の悩みの傾聴相談等

赤い羽根 ポスト・コロナ（新型コロナウイルス）社会に向けた福祉活動応援全国キャンペーン 地域に密着した多様な生活支援活動の支援助成（令和4年度事業）

コロナ禍において、新型コロナウイルス感染症に起因した生活課題の解決に向けて、地域に密着して行われる多様な支援活動を推進するため、次の助成事業を募集します。

■募集期間

令和4年12月28日まで（現在募集中）

※財源がなくなり次第終了

■助成対象団体

地域において、新型コロナウイルス感染症に起因した生活課題を解決するための支援活動を実施している民間非営利団体

■助成対象事業

相談支援、食支援、学習支援、居場所支援など、地域に密着して行われる多様な生活支援活動
※連携団体やボランティアの参加が全くない事業は対象外

■助成対象経費

食材・消耗品の購入費、食品・弁当の配送費、支援活動に使用する備品資機材の購入費など

※事業後に助成団体の備品として活用できる物品の購入費は対象外

■助成額

1団体当たり30万円まで（県域の場合50万円まで）

※助成総枠612万円

■事業実施期間

令和4年5月1日～令和5年1月31日

詳細は、岩手県共同募金会のホームページをご覧ください。

共同募金に関するお問合せは、所在地の市町村共同募金委員会（市町村社会福祉協議会）又は岩手県共同募金会まで

社会福祉法人 岩手県共同募金会

〒020-0831 盛岡市三本柳8-1-3

電話：019-637-8889 FAX：019-637-9712

E-mail：iwate-kyoubo@iwate-shakyo.or.jp

